

技術評価証

【技術名称】

コンクリート構造物における
IPH工法（内圧充填接合補強工法）の設計施工法

【依頼者】

SGエンジニアリング株式会社

【有効期間】

下記発行日から5年間

【技術評価】

技術評価委員会は、評価を依頼された「コンクリート構造物におけるIPH工法（内圧充填接合補強工法）の設計施工法」の評価対象項目について厳正かつ慎重に審議を行い、以下のとおり評価した。

1. 「コンクリート構造物におけるIPH工法（内圧充填接合補強工法）の設計施工法」の適用

「IPH工法（内圧充填接合補強工法）」は注入器具取付け位置を穿孔し、コンクリート内部から流動性の高い樹脂を低圧で注入することで、微細なひび割れまで十分に注入でき、高密度の充填が可能な工法である。維持管理への適用を主体に考えているが、コンクリートの部材強度の回復や耐力の向上も見込まれる。本工法の適用範囲およびコンクリート部材強度の回復や耐力の向上について確認した。

2. コンクリート構造物におけるIPH工法（内圧充填接合補強工法）の設計施工指針（案）

コンクリート構造物におけるIPH工法（内圧充填接合補強工法）に適用する「コンクリート構造物におけるIPH工法（内圧充填接合補強工法）の設計施工指針（案）」について、内容は適切であり、IPH工法（内圧充填接合補強工法）を本指針（案）に基づいて実施しても問題がないことを確認した。

以上

平成 29 年 3 月 23 日



公益社団法人

土木学会
会長 田代 民浩